

2013年7月1日

### **株式会社 JALUX フレッシュフーズ開業**

#### **M&Aにより農産事業拡充へ！！**

株式会社 **JALUX** (代表取締役社長 横尾 昭信 東証1部：コード2729) は、2013年7月1日、農産事業を展開する(株)アグリ・サン (以下、アグリ・サン) の農産事業を譲受し、同社グループ海外子会社2社のM&Aにより、当社農産事業の拡充を図ります。

当該中核事業領域のひとつ「食品」における当社農産事業は、生鮮パプリカを主力に世界15カ国から約30種類の生鮮野菜・果物等を海外から輸入し国内の青果会社・量販店・外食産業等に卸販売をしています。アグリ・サンは、タイとラオスの同社グループ海外子会社を通じ、現地アスパラガスやオクラ等の生産・加工・輸出を手掛け、日本国内における輸入アスパラガス・オクラ流通市場での一定のシェア (タイからの輸入量1位) を確保していました。

当社は、2013年5月23日、アグリ・サンと事業譲渡契約を締結し、同年7月1日、同社の農産事業を当社100%出資の販売会社\* (株) JALUX フレッシュフーズが譲受し、また同社グループ海外子会社2社 (タイ王国の Taniyama Siam Co., Ltd. (以下、TS社) とラオス人民民主共和国の Advance Agriculture Co., Ltd. (TS社100%出資) の株式取得 (M&A) により\*\* 当社の子会社といたしました。

\*\*当社より海外連結子会社であるタイ王国の JALUX ASIA Ltd. にTS社株式を譲渡。

これらにより、タイ・ラオスなどの ASEAN 地域における農産物の生産・加工 (供給) 拠点を確保し日本国内での販売に至るサプライチェーンを強化します。当社の主力商材であるパプリカ等の生鮮野菜に加え、当社グループで生産・加工されるアスパラガス・オクラを第2・第3の柱とし、取扱商材の拡充を図り、農産市場での競争優位性を確保してまいります。

**JALUX** は、今回の M&A 等による戦略的な展開により、農産市場における中長期的な事業成長と共に当社「食品」事業全体の成長を促進し、企業価値の一層の向上を目指してまいります。



\*販売会社の概要

- (1) 会社名 : 株式会社 **JALUX フレッシュフーズ**
- (2) 所在地 : 東京都品川区東品川3丁目 32 番 42 号
- (3) 資本金 : 5百万円(増資予定)
- (4) 設立日 : 平成 25 年6月6日 (開業 同年7月1日)
- (5) 代表者 : 片山 博幸(当社執行役員 フーズ・ビバレッジ事業本部長)
- (6) 株主構成 : (株)JALUX 100%
- (7) 主な事業内容 : 農産事業(農産物の輸入・販売)
- (8) 事業年度 : 毎年4月1日から翌年3月 31 日まで

\* Taniyama Siam の概要

- (1) 会社名 : Taniyama Siam Co., Ltd.
- (2) 所在地 : タイ王国 バンコク首都府
- (3) 資本金 : 307 百万タイバーツ (1,000 百万円 \*1THB=3.26 円で換算)
- (4) 設立日 : 1987 年 11 月 20 日
- (5) 株主構成 : JALUX ASIA Ltd. 100%
- (6) 事業内容 : 農産物の加工・輸出等
- (7) 従業員数 : 約 600 名

\* Advance Agriculture の概要

- (1) 会社名 : Advance Agriculture Co., Ltd.
- (2) 所在地 : ラオス人民民主共和国 セーコーン県
- (3) 資本金 : 1百万米ドル (98 百万円 \*1\$ =98 円で換算)
- (4) 設立日 : 2007 年8月 28 日
- (5) 株主構成 : Taniyama Siam Co., Ltd. 100%
- (6) 事業内容 : 農産物の生産・輸出等
- (7) 従業員数 : 約 150 名

以 上